

## 令和 8 年度 AI-OCR システムの提供 仕様書

### 1. 業務委託の名称

令和 8 年度 AI-OCR システムの提供

### 2. 目的

AI-OCR の先端技術の活用により、職員が行う業務の効率化を図り、難易度の高い業務に集中して取り組める環境構築を目的とする。

### 3. 履行期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日

### 4. 業務内容

#### (1) AI-OCR システム利用環境の整備

LGWAN における AI-OCR システム利用環境の整備を行うものとする。

#### (2) AI-OCR 各種設定の支援

AI-OCR の読取方法、項目の設定などの技術的支援を行うものとする。

#### (3) 技術的支援・サポート

問い合わせ対応及び技術的支援・サポートを行うものとする。

### 5. AI-OCR の要件

(1) 製品すべてのユーザーインターフェイスが日本語で表示されるとともに、技術サポート対応・製品マニュアルすべてが日本語対応の製品であること。

(2) 情報セキュリティ対策の観点から、LGWAN - ASP で提供されるツールを調達すること。

(3) 国や地方自治体において、実証実験を含め導入実績があること。

(4) 手書き文字の認識機能を有し、手書き文字の識字率が平均 95%以上の精度であること。

### 6. 使用する端末等について

使用する端末及び複合機は市が用意するものとし、特に基本仕様は定めない。

### 7. 利用料金の支払い等について

利用料金の支払いは月払いとし、月額×12 ヶ月を契約金額とする。

## 8. その他

### (1) 秘密の保持

本業務の処理上、知り得た情報を機密情報として扱い、契約の目的以外に利用し、又は第三者に提供してはならない。また、本業務に関して知り得た情報の漏えい、滅失の防止、その他適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。業務完了後もまた同様とする。

### (2) 個人情報の保護

個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び岩沼市個人情報保護法施行条例（令和4年条例第18号）を順守し、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適正に取り扱わなければならない。

### (3) 協議

本仕様書に定めのない事項又は業務の実施に係る疑義については、市と協議して実施方法等を定めるものとする。